

2007/02/24 第4回市民会議

シナリオ理解にむけての補足情報

-シナリオの理解を深めるために-

なごや循環型社会・しみん提案会議 実行委員会
循環システム分析グループ

6つの補足情報

長期的な視点を持つことについて

“行政の役割大”vs“市民・事業者の役割大”について

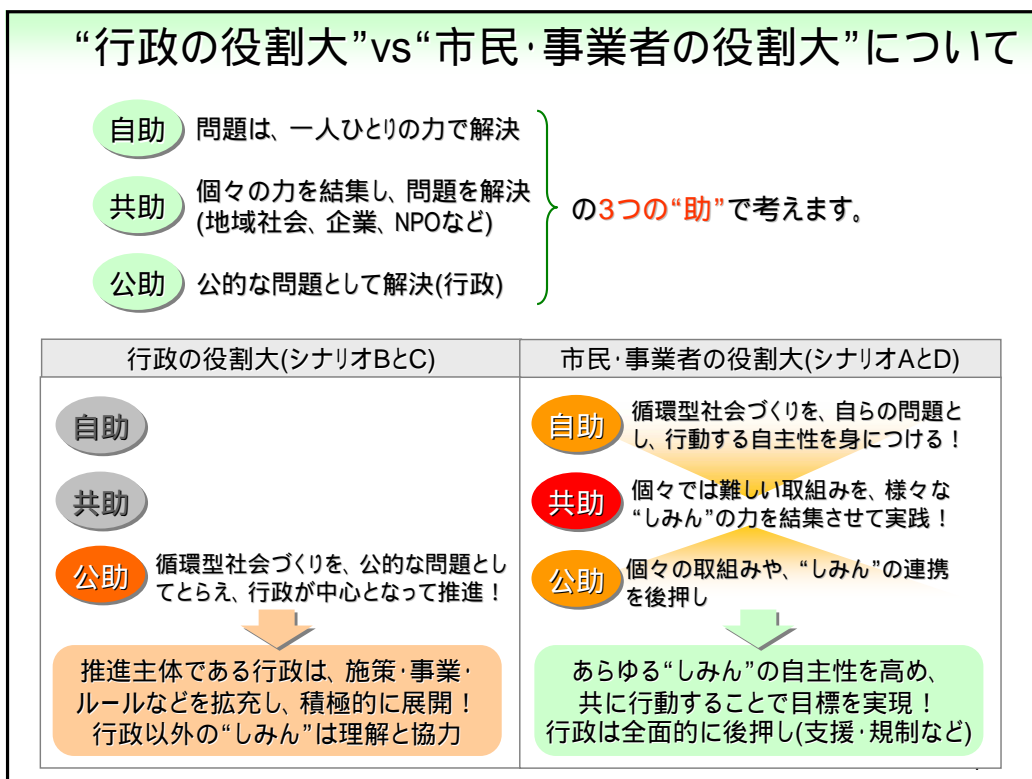
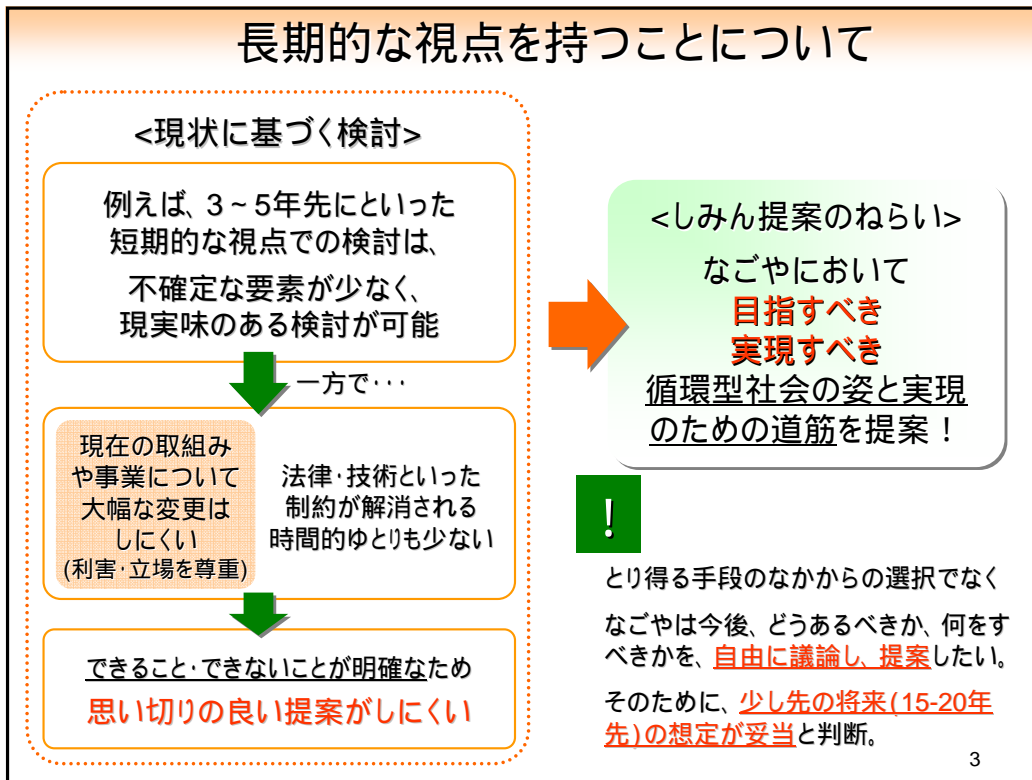
“教育・人材育成”について

これまでの“なごや”は、どのシナリオ？

拡大生産者責任(EPR)について

“焼却のあり方”について

2



“教育・人材育成”について

	行政の役割大	市民・事業者の役割大
ごみ+資源の総量を減らす	シナリオB テーマ:A・B共通 生活(事業)様式・価値観の見直し	シナリオA
	<p>ポイント : B・C共通 行政が、全市で徹底すべきルール等への理解・協力を求める。</p>	<p>ポイント : A・D共通 市民・地域団体・NPO・事業者等の自主性アップと連携による取組みの推進のための教育・人材育成を図る。</p>
ごみの量を減らす	<p>公助としての施策やルールへの理解と協力を市民・地域団体・NPO・事業者等へ呼びかける。</p>	<p>自助能力アップのための教育・人材育成 共助のための場づくりと対話、実践など</p>
	シナリオC テーマ:C・D共通 リサイクル推進	シナリオD

ポイント : 4シナリオ共通
関心から理解
更に行動主体の育成

これまでの“なごや”は、どのシナリオ？

	行政の役割大	市民・事業者の役割大
ごみ+資源の総量を減らす！	シナリオB	シナリオA
ごみの量を減らす！	<p>シナリオC</p> <p>非常事態宣言後の“なごや”の取組み</p> <p>全市的に資源分別・リサイクル事業を展開！</p> <p>灰溶融技術の活用などで埋立量を削減！</p>	<p>シナリオD</p> <p>市民・地域団体・NPO事業者による自主的なリサイクルを展開！ (行政は支援)</p>

これまでの“なごや”の取組みは、**シナリオCに該当する部分が多いものの、自主的な取組みも展開されています。**

